

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

令和5年 県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会 令和5年4月30日現在

	4月中	年間累計	死者の 状態	年齢別	高齢者の死者 (65歳以上の人)	8人 (+2)
				発生 死者 傷者	164件 (+20)	852件 (+138)
状態別	歩行者の死者	3人 (-1)				
	シートベルト	自動車乗車中の死者	1人 (-1)			
非着用死者						

※ () 内は対前年比です。

毎月1日は「県民交通安全の日」 15日は「高齢者交通安全の日」

7月21日(金)~31日(月) 夏の交通安全県民運動

運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

運動の重点

- 1 こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保と安全運転意識の向上
- 2 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底
- 3 全ての座席におけるシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶と妨害運転等の防止

夏期は、こどもや高齢者の交通安全、自転車利用中の交通事故、飲酒運転による交通事故が多く発生しています。

歩行者や自転車利用者の皆さんは、反射材用品を身に付けましょう。

ドライバーの皆さんは、スピードを控え、お酒を飲んだら絶対に運転しないでください。

